

大気環境セミナー開催のお知らせ

一般財団法人 大気環境総合センター(IIAE)からのお知らせ

大気環境研究者が中心となり、昨年7月に一般財団法人大気環境総合センター(IIAE)を設立しました。IIAEでは、地域や地球の大気環境改善に資するための調査・研究・開発等を行うとともに、それらに関連した知見や技術の普及、情報発信を行うことなどを目的としています。

その一環として、セミナーや講習会、研修会を開催する計画となっており、セミナーについては昨年10月から本年9月にかけて、下表に示したような24テーマについて各々の専門家が分担し、1ヶ月に2回、質疑応答を含め1回3時間のスケジュールで実施しております。セミナーへの参加は無料ですが、希望者には資料を1部1000円で販売しています。

本年10月からは第2期セミナーをスタートする予定で現在準備を進めております。第2期からは、火曜日に質疑応答を含め1回2時間のスケジュールで実施予定です。実施要領が決まり次第、IIAEのホームページに掲載いたします。つきましては、多くの方々に参加下さいますようご案内いたします。なお、3年目からはセミナー参加料は有料となる予定です。

IIAEの概要、セミナー等の詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

一般財団法人 大気環境総合センター事務局

〒112-0004 東京都文京区後楽1丁目2-8 後楽1丁目ビル3F (中央線水道橋駅西口徒歩1分)

TEL : 03-6801-6082 FAX : 03-6801-6083

ホームページ : <https://iiae.or.jp/>

第1期セミナー (2017年10月2日~2018年9月18日)

1. 大気環境概論

| | | |
|-----|--------------------------------|-------|
| 第1回 | ガス状大気汚染物質概論 | 若松伸司 |
| 第2回 | 粒子状大気汚染物質概論 | 笠原三紀夫 |
| 第3回 | 酸性雨概論 (生成機構と環境動態) | 大原真由美 |
| 第4回 | 大気汚染発生源概論 (発生源の測定方法や対策の歴史) | 小林伸治 |
| 第5回 | 大気環境計測と計測精度管理概論 (理論と制度) | 前田恒昭 |
| 第6回 | 大気汚染気象概論 (接地層の気象学とモデリングの理論と活用) | 斎藤正彦 |

2. PM2.5

| | | |
|-----|-------------------------|-------|
| 第1回 | 大気粒子の組成と地域・地球大気環境への影響 | 太田幸雄 |
| 第2回 | 大気粒子組成分析と解析 | 山神真紀子 |
| 第3回 | 粒子状物質大気環境動態と影響 | 早川和一 |
| 第4回 | 中国におけるPM2.5大気汚染の実態と生成機構 | 紀本岳志 |
| 第5回 | 大気粒子発生源 (移動、固定、自然起源) | 森川多津子 |
| 第6回 | PM2.5凝縮性粒子 (発生源と環境動態) | 藤谷雄二 |

3. 光化学オゾン

| | | |
|-----|--------------------------|------|
| 第1回 | 生成機構とトレンド | 若松伸司 |
| 第2回 | 発生源 (NOX と VOC を中心に) | 小林伸治 |
| 第3回 | VOC 測定 | 前田恒昭 |
| 第4回 | 生態系への影響 (沿道、都市、山岳地域への影響) | 小川和雄 |
| 第5回 | 光化学オゾンの立体分布観測 | 神田勲 |
| 第6回 | 光化学オゾンのモデリングと解析 | 斎藤正彦 |

4. 大気汚染対策と国際環境協力

| | | | |
|-----|-------------------------------|----------------------|-------|
| 第1回 | 都市環境アセスメント (理論と応用、事例など) | | 加来秀典 |
| 第2回 | 沿道環境アセスメント (理論と応用、事例など) | | 川東光三 |
| 第3回 | 道・都市・広域大気汚染モデリング (理論と応用、事例など) | | 森川多津子 |
| 第4回 | 2018年8月20日 | 国内外の大気環境動態 (愛媛、メキシコ) | 岡崎友紀代 |
| 第5回 | 2018年9月4日 | 途上国環境協力 | 山本充弘 |
| 第6回 | 2018年9月18日 | 環境学習・環境教育 環境行政 | 井上堅太郎 |